

令和 2 年度環境課関連イベント

令和2年度の環境課関連イベントなど（日程順）

1 第45回市民植樹 【市民向け】

→新型コロナウイルス感染症の流行により中止。

2 出前環境学校 【小学生向け】 → 3～4 ページ

実施期間 令和2年8月11日～令和3年1月7日

実施回数及び参加者

放課後児童クラブ5施設5回 計99人

内 容 環境ゲームや紙芝居を通して、エネルギー、環境保全、自然環境などを学ぶ出前環境学校を開催。事業の中で環境教育にかかわる人材（環境教育活動員）の育成を行った。

3 弁天丸・ボートで学ぶ石狩川と千歳川 【小学生向け】

→新型コロナウイルス感染症の流行により中止。

4 水辺の自然塾 【小学生向け】 →新型コロナウイルス感染症の流行により中止。

5 えべつ市民環境講座 【市民向け】 → 5～6 ページ

「環境のこと もっと知ろう みんなで考えよう」をテーマに、令和2年度は傷ついた野生動物の対応方法と江別市における傷病鳥獣の事例紹介、ベロタクシーから考える持続可能なまちづくりについて、SDGsに配慮したドイツの先進的な事例紹介、ゲノム編集と遺伝子組み換え技術の相違点と類似点について専門家のお話を聞くとともに、見学会では市内の保存樹木と指定樹木（保存樹木の候補木）8本を専門の講師による解説も交えてバスと徒歩で見学するなど、さまざまな視点から環境について考える5回連続の講座を開催した。市民の環境保全意識の高揚を図るとともに、環境推進員の研修の場としても位置づけている。

第1回（9/8）：見学会「名木百選ウォッチング」（36人）

第2回（9/30）：講座「傷ついた野生動物を見かけたら」（28人）

第3回（10/7）：講座「ベロタクシーってご存じですか？」（28人）

第4回（10/20）：講座「豊かに暮らすエコライフ」（27人）

第5回（11/11）：講座「動植物の遺伝子をデザインする」（27人）

※（ ）内の人数は各回の受講者数。

ところ 野幌公民館（第1回を除く）

受講者 公募の一般市民延べ146人

6 えべつ環境広場 2020 【市民向け】 → 7~9 ページ

と き 令和2年9月13日(日) 13:00-16:45

※オンライン上で実施

視聴者 148人 (YouTube 視聴者数から集計)

内 容 市民や市内で活動するグループが、さまざまな観点から環境問題についてアピールし、市民とともに考える場として、例年6月の環境月間に合わせ、えべつ地球温暖化対策地域協議会との共催で野幌公民館にて開催していたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、従来方式での開催を取り止め、代替措置として動画共有サービス「YouTube」上でトークイベント等のライブ配信を行った。

7 ソーラー発電教室 【小学生向け】

→令和2年度は休止。

8 出前ミニエコ講座 【市民向け】

→新型コロナウイルス感染症の流行により中止。

9 花のある街並みづくり講演会 【市民向け】

→新型コロナウイルス感染症の流行により中止。

10 その他 → 10~11 ページ

小学校の総合学習等における環境学習を支援するため、以下の出前授業メニューを市内の小学校に対して提供した。

①ごみ減量体験講座(買い物ゲーム)

②ワットモニター出前授業

[トップページ](#) > [分類でさがす](#) > [くらしの情報](#) > [自然・環境・公園](#) > [環境学習](#) > 令和2年度の「出前環境学校」を実施しています

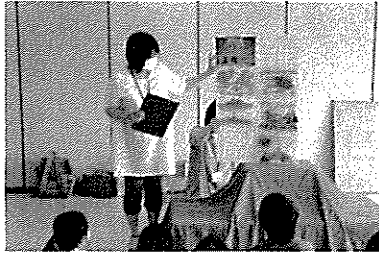
令和2年度の「出前環境学校」を実施しています

[通常ページへ戻る](#) 掲載日: 2020年8月27日更新

「出前環境学校」は、環境教育に関わる人材育成の一環として、広く江別市環境教育活動者・協力者を募集し、その活動の場として、江別市内の放課後児童会などの施設に通う児童を対象に環境学習プログラム(ゲーム・クイズなど)を実施し、活動を通して環境にやさしい行動のきっかけづくりを応援しようとするもので、NPO法人えべつ協働ねっとわーくが市から委託を受けて実施しています。

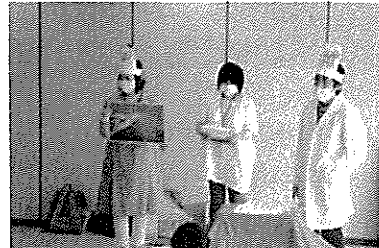
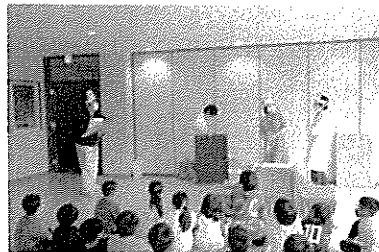
新型コロナウイルスの影響で、実際の出前授業は大幅に規模を縮小せざるを得なくなりましたが、少しでも児童たちを楽しんでもらえるよう、各施設の協力をいただき、環境について学んでもらうというものです。

まず最初に、「地球温暖化」について、今地球上で何が起きているのかについて皆で考えていきます。



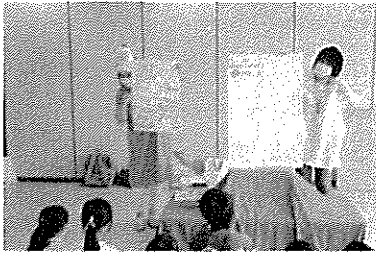
するとそこへ、北極から旅の途中で通りかかった「シロクマ博士」と助手の「クマ美」が現れます。

そして偶然そこにいた江別市に住んでいる「少年」に、地球温暖化で起きていることをいろいろと話し始めます。



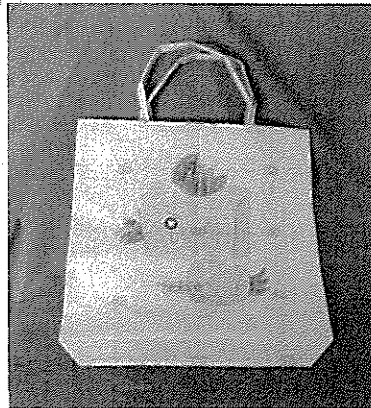
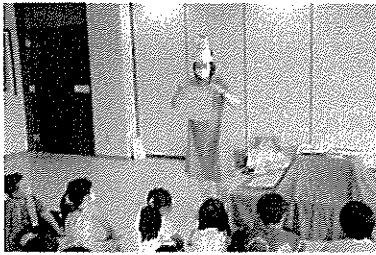
シロクマ博士は、地球温暖化で南極や北極の水が解けて海面が上昇していることや、海の生き物がエサと間違っってプラスチックの袋を食べてしまっていることなど、いろいろと困っていることがあることを話し、温暖化を止めるために、自分たちにもできる「7つの約束」を皆で守ってほしいとお願いします。

博士のお話を聞いていた少年は、これまで知らなかったこの問題の重大さに気が付きはじめ、そして、ほかの児童たちにも声をかけて、地球を守るためにこの「7つの約束」を皆でしっかり守ることを告げます。



続いてシロクマ博士は、プラスチックのレジ袋をなるべく使わないように、あまった紙でマイエコバック作りを提案します。

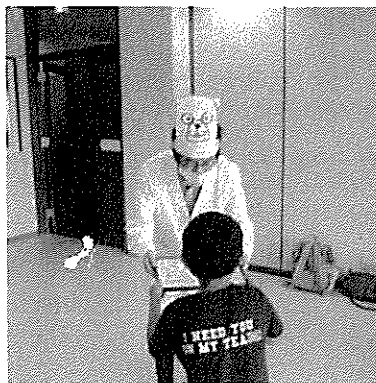
このマイバックは作り方を覚えると、自分の好きな紙で作ることもでき、一見難しそうでしたが、児童たちは器用にマイバック作りを楽しんでいました。



完成したエコバック。
スタッフが「えべちゅん」を描いています。
この紙は小麦の繊維でできています。

短時間の授業でしたが、完成したマイバックを手に、児童たちは皆満足げな様子でした。

最後にシロクマ博士から、参加してくれたお礼に「メッセージボード」が送られました。



今年度の出前環境学校は時期未定の部分もありますが、市内児童センター、児童会など8の児童施設で実施を予定しています。

[トップページ](#) > [分類でさがす](#) > [くらしの情報](#) > [自然・環境・公園](#) > [環境学習](#) > 「令和2年度えべつ市民環境講座」を開催しました

「令和2年度えべつ市民環境講座」を開催しました

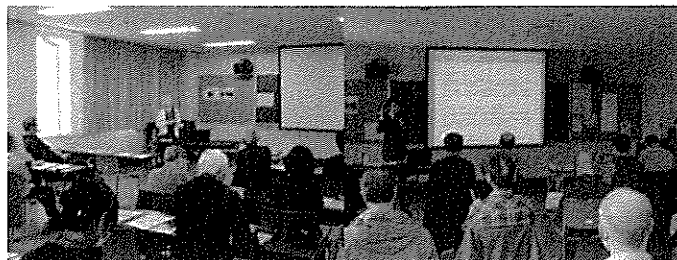
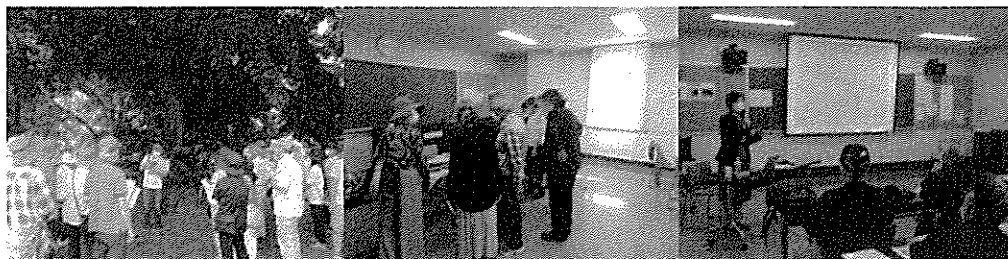
[通常ページへ戻る](#) 掲載日:2020年11月16日更新

「えべつ市民環境講座」は、市民の皆さまの「環境への関心」や「保全意識」を高め、自発的な取り組みを支援するため、平成14年度から毎年開催しています。

それぞれの回ごとに、テーマや講師は異なり、幅広い分野で環境について考える講座です。

【令和2年度の講座内容】

回	日時・場所	テーマ・講師	内 容
1	9月8日(火) 10時00分～15時30分	名木百選ウォッチング ◇講師/大原 雅 氏 北海道大学大学院地球環境科学 研究院 院長	・市内の名木鑑賞 ・植物生態学の専門家による解説
2	9月30日(水) 14時00分～15時30分 野幌公民館	傷ついた野生動物を見かけたら ～正しい知識を持っていますか～ ◇講師/浅川 満彦 氏 酪農学園大学獣医学群 教授	・傷ついた野生動物への対応方法 ・江別市における傷病鳥獣の事例紹介
3	10月7日(水) 14時00分～15時30分 野幌公民館	ペロタクシーってご存じですか? ～「移動」から未来を考える～ ◇講師/栗田 敬子 氏 NPO法人エコ・モビリティ サッポロ 代表	・ペロタクシーの事業概要について ・ペロタクシーから考える持続可能なまちづくりについて
4	10月20日(火) 14時00分～15時30分 野幌公民館	豊かに暮らすエコライフ ◇講師/ピアンカ・フルスト 氏 NPO法人八剣山エコケーティング 代表	・SDGsに配慮したドイツの先進的な事例紹介 ・NPO法人八剣山エコケーティングの活動紹介
5	11月11日(水) 14時00分～15時00分 野幌公民館	動植物の遺伝子をデザインする ～ゲノム編集の人や環境への影響～ ◇講師/石井 哲也 氏 北海道大学安全衛生本部 教授	・ゲノム編集と遺伝子組換え技術の相違点と類似点 ・ゲノム編集作物や食品のリスク



来年度も開催予定ですので、ご興味のある方は「江別市のホームページ」や「広報えべつ」などに掲載されるご案内をお読みのうえ、ご応募ください。

環境室環境課 環境保全係
〒067-0051 北海道江別市工栄町14番地の3
Tel:011-381-1019 Fax:011-382-7240
[お問い合わせはこちら](#)

[トップページ](#) > [分類でさがす](#) > [くらしの情報](#) > [自然・環境・公園](#) > [環境学習](#) > えべつ環境広場2020オンラインを開催しました!

えべつ環境広場2020オンラインを開催しました!

[通常ページへ戻る](#) 掲載日:2020年9月25日更新

『えべつ環境広場2020』を動画共有サービス「YouTube」上で開催し、148名の方にご視聴いただきました。ご視聴いただき、ありがとうございました。

日時:9月13日(日曜日) 13時00分~16時45分

主催:えべつ地球温暖化対策地域協議会 <http://ebetsu-earth.net/>(協議会のHP「えべつ環境広場」)

共催:江別市

後援:北海道、(公財)北海道環境財団、江別市教育委員会

<内容>

第1部 13:00~15:15

eトーク「持続可能な江別を目指して4」

講師

- ・ 栗田 敬子さん(NPO法人エコ・モビリティサッポロ)
- ・ 橋本 正彦さん(communityHUB江別港)
- ・ 林 匡宏さん(NPO法人江別における持続可能なコモンズのためのしくみ)

進行

岡崎 朱実さん(えべつ地球温暖化対策地域協議会)

内容

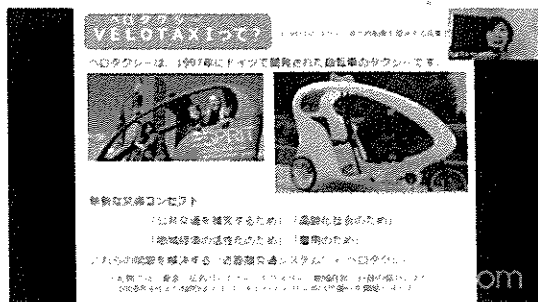
「江別市生涯活躍のまち」のコーディネーターである3名の講師のお話をヒントに、「持続可能な江別」について考えるものです。

講師のお話と視聴者の皆様からお寄せいただいたコメントを基に、講師の林さんに「持続可能な江別」のイメージをライブドローイング(その場でイラスト化する手法)で描いていただきました。

「eトーク」の様子は「えべつ環境情報広場」のページから視聴できます。



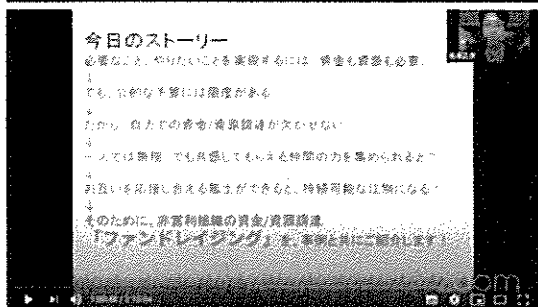
http://ebetsu-earth.net/modules/pico/index.php?content_id=5



第1部 13:00~15:15

eトーク「持続可能な江別を目指して4」

講師



第2部 15:30~16:45

環境屋台村オンライン

内容

各出展団体の活動紹介動画を配信。全13団体が参加しました。

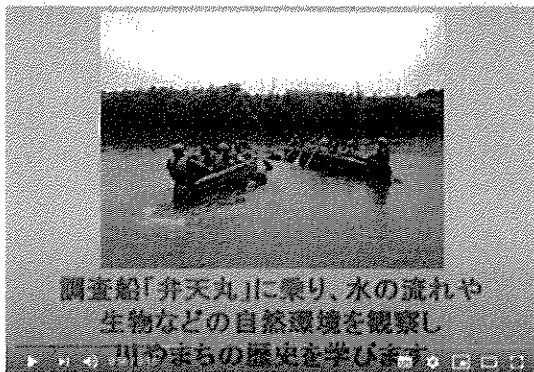
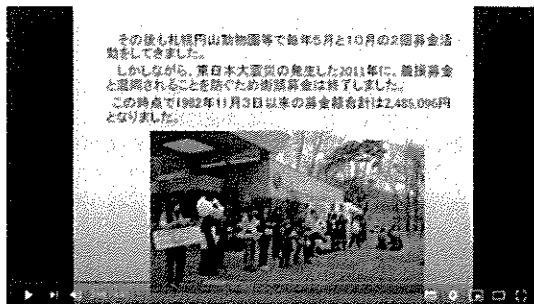
動画の一部は「えべつ環境情報広場」のページから視聴できます。

↓

http://ebetsu-earth.net/modules/_pico/index.php?content_id=5

第2部 15:30~16:45

環境屋台村オンライン



参加団体 ※配信順

パンダクラブ北海道

江別友の会

日本CCS調査株式会社

生活協同組合コープさっぽろエコセンター

生活クラブ生活協同組合江別支部

江別消費者協会

北海道環境生活部環境局気候変動対策課

江別市企画政策部都市計画課

江別市生活環境部環境室廃棄物対策課

江別市水道部

江別市生活環境部環境室環境課

NPO法人北海道グリーンファンド

えべつ地球温暖化対策地域協議会

環境室環境課 代表

〒067-0051 北海道江別市工業町14番地の3

Tel:011-381-1019 Fax:011-382-7240

[お問い合わせはこちら](#)

[トップページ](#) > [分類でさがす](#) > [くらしの情報](#) > [自然・環境・公園](#) > [環境学習](#) > 令和2年度 買い物ゲームを市内小学校で実施しました。

令和2年度 買い物ゲームを市内小学校で実施しました。

[通常ページへ戻る](#) 掲載日:2021年2月10日更新

令和2年度のごみ減量体験講座(買い物ゲーム)を市内小学校で実施しました。

ごみ減量体験講座(買い物ゲーム)は、市が日本リサイクルネットワーク・えべつに委託して実施しています。この講座は買い物の疑似体験をしながら、過剰包装などのごみ問題の解決策を考えてもらう内容で、環境(エコ)・ごみ減量・リサイクルの大切さを体験できるように考えられたゲームです。今年度は市内の小学校13校で順次開催しました。

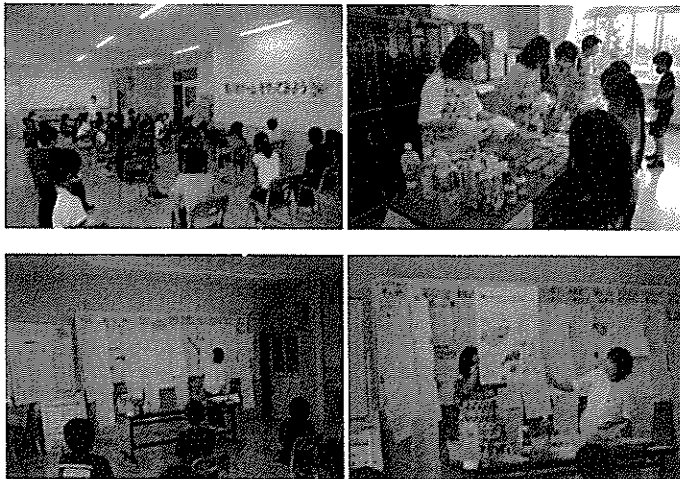
また、海洋汚染の原因の1つとなっているプラスチックごみの問題について学べる内容も盛り込んでおり、この機会に少しでも関心を持ってもらえることを期待しています。現在は新型コロナウイルス感染症が収束していないことから、買い物ゲームを実施する際は、密集・密接をできるだけ避けるため、児童同士の席の間隔を広くとり、グループごとに買い物を行う等の対策をしながら実施しました。

※令和2年度は、13校27クラス 885名の生徒が授業に参加しました。

買い物ゲームの流れは次のとおりです。

1. カレーライスを作ることを想定し、予算内でレシピに沿って買い物をする。
2. 各グループでおつりをチェックする。
3. ごみを処理するためにもお金がかかることに気付く。
4. ごみを少なくする方法を考える。
5. もう一度買い物をする。
6. まとめ。

買い物ゲームの様子



環境室環境課 環境保全係

〒067-0051 北海道江別市工栄町14番地の3

Tel:011-381-1019 Fax:011-382-7240

[お問い合わせはこちら](#)

[トップページ](#) > [組織・課名でさがす](#) > [環境室環境課](#) > ワットモニター出前授業を実施しました。

ワットモニター出前授業を実施しました。

[通常ページへ戻る](#) 掲載日:2020年10月26日更新

「ワットモニター」は様々な電化製品の電力使用量や電気料金を計測することができ、節電に役立つものとして、皆様のご家庭で使用できるものです。

江別市では、地球温暖化や節電についての周知活動の一環として、「ワットモニター」を使用した、外部講師による小学生向けの出前授業を行っています。

今年度は、10月5日(月)に市立江別太小学校の6年生2クラス、10月6日(火)に市立大麻東小学校の5年生2クラス、10月22日(木)に市立いずみ野小学校の5年生1クラスで、それぞれ1時間枠の授業を行いました。

(児童数:計145名、講師:北海道地球温暖化防止活動推進員の岡崎朱実さん(NPO法人北海道グリーンファンド所属)ほか)

<授業内容>

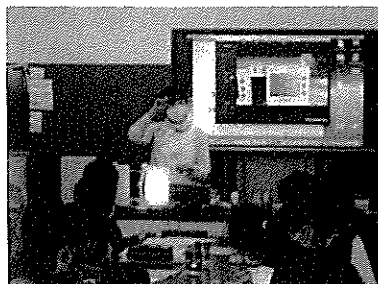
- ・ 発電の種別や地球温暖化などについての解説
- ・ テレビや掃除機などの家電の使用電力量についての「ワットモニター」を用いた計測
- ・ 節電のためにどのように行動すべきかを検討

「節電」という身近な話題がテーマとなっていることもあり、児童の皆さんは興味を持って聴講しているようでした。

<授業の様子>



地球温暖化等の説明の様子



ワットモニターを使用した使用電力量の計測

また、この授業時には、今後の節電に活用していただくため、身のまわりの電気やエネルギーについて、見たり、聞いたり、計ったり、調べたりする18のワークシートから成る「E・Eこどもドリル」を児童に配布しています。

「E・Eこどもドリル」は、「えべつ環境ハンドブック」3部作の一つで、さまざまな学年に対応できる内容になっています。

また、環境課では、市内在住の方を対象に「ワットモニター」の貸出を行っています。

「えべつ環境ハンドブック」・「ワットモニターの貸出」については、[こちらのページ](#)の「環境学習教材など」をご覧ください。

環境室環境課 環境保全係

〒067-0051 北海道江別市工栄町14番地の3

Tel:011-381-1019 Fax:011-382-7240